

ヘルスプロモーション活動を医療介護 に実装化する ～公正で質の高い医療と介護を目指して～

日本HPHネットワーク コーディネーター
公益社団法人福岡医療団 理事長
舟越光彦

1

日本HPHネットワーク 利益相反（COI）開示

舟越光彦
日本HPHネットワーク コーディネーター
公益社団法人福岡医療団 理事長

開示すべきCOIはありません。

2

ねらいと目標

- **ねらい**

- ヘルスプロモーション活動（特にSDHに着目したもの）を日常の医療と介護の実践に組み入れる意義と方法論を提示する。

- **目標**

- 医療と介護にヘルスプロモーションを**同時に実践する意義**を確認する。
- 診療で活用できるヘルスプロモーション活動の**評価ツール**の試行例を学習する。
- **2020HPH基準**の内容を理解し、自施設での自己評価の基準として活用できるようになる。

3

ヘルスプロモーション（HP）の定義

•ヘルスプロモーションは、人々が自らの健康をコントロールし、改善することができるようにするプロセスである。

•ヘルスプロモーションは包括的な社会的、政治的プロセスである。それは個人のスキルや能力を強化するための行動だけでなく、社会的、環境的、経済的な健康の決定要因を変化させ、公衆および個人の健康に対するプラスの影響を最適化するための行動も包含している。ヘルスプロモーションは、人々が個人的にも集団的にも、健康の決定要因をコントロールできるようにし、それによって健康を向上させるプロセスである。

- オタワ憲章では、「健康的な公共政策づくり」「健康を支援する環境づくり」「地域活動の強化」「個人技術の開発」「ヘルスサービスの方向転換」の5つを優先行動分野として掲げている。

～WHO用語集～

医療とHPのハイブリッド実践の意義

～医療機関の視点で～

・ 中心的な役割としての「医療の質」を改善する

- ・ 狭義の「医療の質」を改善する
- ・ 公正な「医療の質」を改善する

・ 「今日的」な役割の発揮を高める

- ・ 地域への貢献
- ・ 職員の健康をまもる
- ・ 社会への働きかけ：アドボカシー
- ・ 新しい健康課題への対応
 - ・ 気候危機、LGBTQ+、在留外国人の人権、アディクションなど

5

医療の質の定義

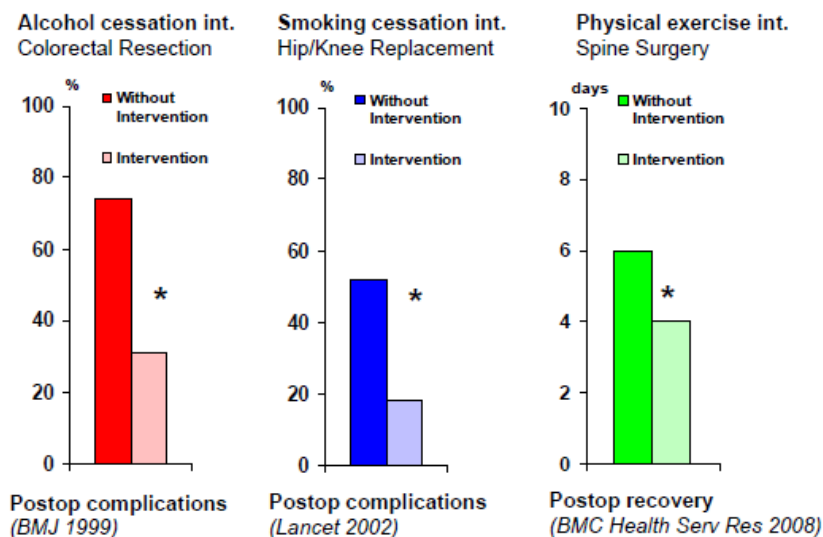
狭義

- ・安全-診療に過誤がなく、患者に害を与えない。
- ・効果- 診療、予防、緩和にEBMに裏付けられた医療を行う。
- ・患者中心-患者の信念や価値に敬意をもち、患者が理解できるコミュニケーションを行う。
- ・遅れのないこと - 急性期を迅速に、慢性期医療の受診を保障し、継続した予防も行う。
- ・効率-費用対効果に関心を払い、無駄を省く。
- ・公正-すべての患者に公平に医療を提供し、そのための財源も確保する。

：米国医学協会の医療の質の定義より

6

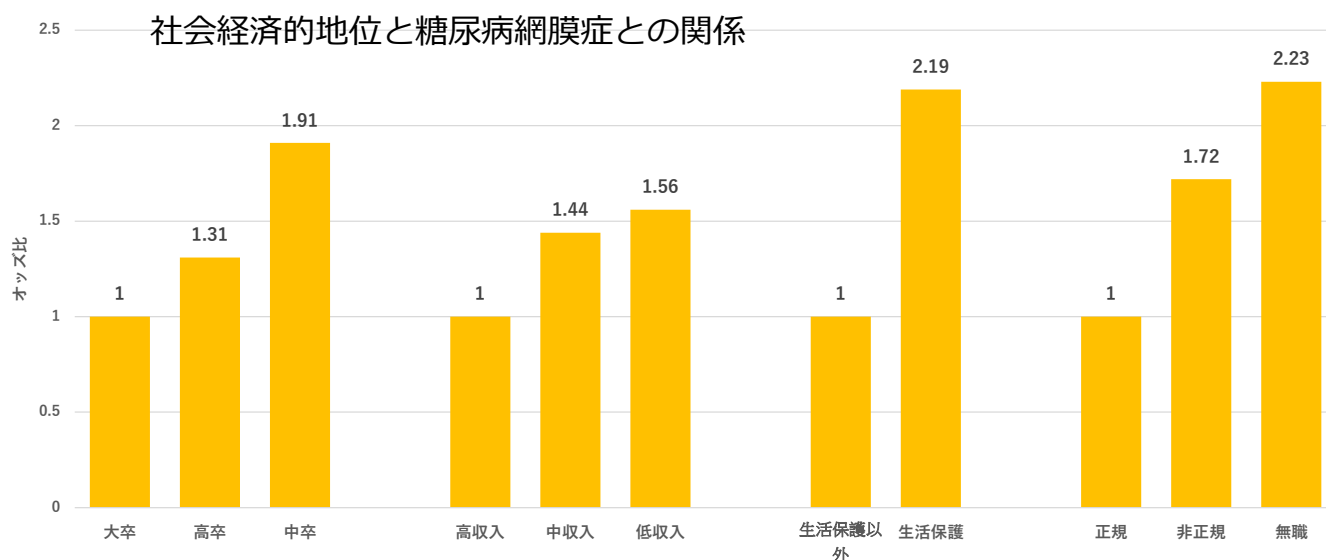
狭義の「医療の質」の改善



術前の、介入（禁煙、禁酒、運動）を行うと、術後合併症が有意に減少する
禁煙は4週以上で効果がみられる。

7

公正な「医療の質」の改善



年齢、性、年齢、婚姻状態、BMI、身体活動、喫煙習慣、飲酒習慣を調整

8

医療・介護スタッフのための経済的支援ツールの使用

ステップ 1

経済状態を尋ねる質問をしてください

以下の質問の中で尋ねやすい質問をしてください。
ただし、経済状態に関する問診は、単独では困窮した人をスクリーニングする感度が低いことを理解してください。できるだけ多くの情報を活用して、困窮した患者・利用者さんを見逃さないようにしてください。

質問	回答	感度 (%)	特異度 (%)
趣味やささやかなぜいたくを楽しむための経済的な余裕はありますか。	余裕がない	41.3	81.9
現在の暮らしの状況は経済的に見てどのように思われますか。	苦しい	39.7	82.8
この1年間で、医療費の支払いに不安を感じたことはありますか。	不安があった	30.7	78.9
この1年間に、給与や年金の支給日前に、暮らしに困ることがありましたか。	困った	30.2	78.2
この1年間で、あなたや家族が経済的な理由で、病院や歯科に受診するのを控えた経験はありますか。	はい	22.2	87.2

* 感度と特異度は等価所得132万円以下に対するものです。

ステップ 2

貧困の健康リスクを理解し、患者さんに伝えてください

▶ 右図参照
貧困は多くの疾患のリスクを増大させます。

糖尿病: 低所得者は糖尿病 (OR1.40) になりやすく、糖尿病腎症 (OR3.61) も多い (1.2)。

がん: 低所得者は、肺癌 (OR2.53)、子宮頸がん (OR2.08)、口腔がん、喉頭がん、食道がんが多い (3.4)。

心血管疾患: 低所得者は、冠動脈疾患 (OR1.42) が多い (1.5)。

脳血管障害: 低所得者は、脳卒中 (OR1.75) が増加する (0.7)。

精神疾患: 低所得は、うつが多い (1.7)。

メタボリック症候群: 低所得は、なりやすい (OR2.2)。

ステップ 3

社会資源を活用した支援をしてください

▶ P4~P7へ
支援で患者・利用者さんの健康を改善することができます。

患者属性

全ての人

医療費の支払いが必要な人

障害のある人

生活保護制度	税金の申告 (確定申告、障害者控除、医療費控除)	高額療養費制度	難病医療費助成制度	自立支援医療 (精神通院医療)	無料低額診療事業	障害年金	特別障害者手当	特別児童扶養手当 障害児福祉手当	各種手帳
—	—	—	○	○	—	○	○	○	○
様々な制度を活用しても、生活が苦しい状況が続く場合、生活保護申請を検討していますか。	所得税や住民税を支払っている場合、毎年年末調整や確定申告などを行っていますか。	医療費が高額になる場合、高額療養費制度の活用 (限度額適用認定申請) をしていますか。	指定難病医療制度の対象になりますか。	精神疾患で通院による医療が必要な場合、自立支援医療の手続きをしていますか。	収入等が少なく医療費の支払いが難しい場合、無料低額診療事業の利用を検討したことがありますか。	障害年金を受けていますか (20歳以上の方で、障害の原因となった病気やケガの初発日において65歳未満である場合)。	複数の重度障害がある場合、特別障害者手当を受けていますか (20歳以上を対象)。	特別児童扶養手当、障害児福祉手当を受けていますか (20歳未満を対象)。	身体障害者手帳、療育手帳*、精神障害者保健福祉手帳を持っていますか。 *療育手帳の名称は「要の手帳」「希望の手帳」など自治体によって異なる場合があります。

医療とHPのハイブリッド実践の意義

- 中心的な役割としての「医療の質」を改善する
 - 狭義の「医療の質」を改善する
 - 公正な「医療の質」を改善する
- 「今日的」な役割の発揮を高める：治療だけに限らない役割
 - 地域への貢献
 - 職員の健康をまもる
 - 社会への働きかけ：アドボカシー
 - 新しい健康課題への対応
 - 気候危機（プラネタリーヘルス）、LGBTQ+、在留外国人の人権、アディクシオン、平和など

HPの実装化の実例と新基準の紹介

- 評価ツール
 - 西淀病院 結城由恵先生
 - ヘルスプロモーションに注目した「医療の質」評価ツールの紹介
- 2020HPH基準
 - 勤医協札幌病院 尾形和泰先生
 - 包括的なヘルスプロモーションの評価基準となる新基準の紹介